

きゅうせい せいはいけつびょう しんだん きみ
急性リンパ性白血病と診断された君へ



しずおかけんりつ びょういんけつえきしゃよう
静岡県立こども病院血液腫瘍チーム

ほっけつびょう
白血病ってなに？

ほっけつびょう は、ほっけつきゅう という血のがん。

じゃあ、がんってなに？

がんは君のからだと仲良くできないヤツらのこと。



どんどん増えちゃうし、からだ中を勝手にふらふらと歩きまわる。

そのために、いろいろな問題をおこしちゃう。

だから、悪性とよばれる。

どうして、君は白血病になっちゃったんだろう？

じつはまだ、だれにも分からないんだ。

世界中の人が、白血病の原因を見つけようと努力しているところ。

いちばんだいじなこと。

君が白血病になったのは

だれのせいでもないし

だれにもどうしようもなかったんだ。



ちょっと、^ち血^しについて知^しっておこ^う。

血^ちは血液^{けつえき}とも言う^いんだ。

血液^{けつえき}の中^{なか}には3種類^{しゅるい}の球^{たま}が流^{なが}れている。

赤血球^{せつけっきゅう}と白血球^{はっけっきゅう}と血小板^{けっしょうばん}。

君^{きみ}が毎日^{まいにち}息^{いき}をする^すのは、肺^{はい}に酸素^{さんそ}を吸^すい込^こむため。

その酸素^{さんそ}を体中^{からだじゅう}に運^{はこ}んでくれる^このが、赤血球^{せつけっきゅう}。



からだには、時々^{ときどき}バイキン^{はい}が入^{はい}ってきて、熱^{ねつ}が^で出る。

バイキン^{はい}をやっつけてくれる^このが、白血球^{はっけっきゅう}。



けが^{けが}をして、血^ちが^で出ること^こがある^けど、ちゃん^ちと血^ちは止^とまるよ^ね。

血管^{けっかん}のあな^{あな}をふさいで、血^ちを止^とめてくれる^このが、血小板^{けっしょうばん}。



ところで、血液はからだのどこで作られているか知ってる？

血液の工場は骨の中であって、骨髓とよばれる。

なかには、赤血球、白血球、血小板の赤ちゃんがいっぱいいる。

大人になったら、体中にでかけていって、それぞれの仕事をする。



じつは、いま君の骨髓の中は、悪い白血球でいっぱいなんだ。

悪い奴らが工場であばれているから、血液がうまく作れない。

からだのほかの場所でも、悪い白血球が増えているかもしれない。

そのせいで、いろんな症状がおこっている。



さいきん
最近だるくなかった？

せつけつきゅう た さんそ ほん
赤血球が足りなくて酸素がうまく運べないんだ。

ねつ
熱がある？

わる やつ ねつ
悪い奴らがあばれて熱を



だ 出し、よい ほっけつきゅう た
出すし、良い白血球が足りないとバイキンがやっつけられない。

よくあざができたり、ちがでたりした？

けっしょうばん た ち と
血小板が足りないと、血が止まりにくい。

あし
足やうでが痛い？

ほね なか わる やつ ふ
骨の中で、悪い奴らが増えているのかもしれない。

このままだと、どんどん悪い奴らが増えて大変なことになっちゃう。

これまでの病気とは違って、ほうっておいたら、まず治らない。

だから、にゅういん ちりょう
だから、入院して治療をしなくちゃいけないんだ。



はっけつびょう なお
白血病って治るの？

じつは、ちょっと昔までは白血病はなかなか治らない病気だった。

でも、良い薬が次々と見つかって、

いま はっけつびょう なお
今は白血病はずいぶんと治るようになってきたよ。



ちりょう
治療ってどんなことをするんだろう？

はっけつびょう なお
白血病を治すには、たくさんの薬を使うんだ。

くすり
のみ薬もあれば、ちゅうしゃ 注射やてんてき 点滴もある。

くすり
薬はあんまりおいしくないし、ちゅうしゃ 注射やてんてき 点滴はちょっといたい。

でも、げんきな元通りのからだになるために、がんばってほしい。



わる やつ 悪い奴らをどんどんやっつけちゃう強い薬は、

ほんたい 反対にきみのからだもすこしやっつけちゃう。

それを副作用っていう。

よくおこる副作用は、

きもち わる 気持ちが悪くなる。(吐き気)

は け 吐き気どめのくすりを使うね。

け だつもう かみの毛がぬける。(脱毛)

ちりょう お 治療が終わるころには、かならず元通りにはえてくるよ。

よ けつえき 良い血液までへってしまう。(骨髄抑制)

ゆけつ よ ほっけつぎゅう 小 (くすり) つか 輸血や、良い白血球を増やす薬を使うよ。

それ以外にも、副作用がでることがある。

プレドニンをのむと、おなかがすくから

きつと、たくさんご飯を食べるよ。

そして、顔やおなかが太っちゃうんだ。

でも、くすりをやめれば必ず元通りになるから、心配しないでね。



オンコピン^{ちゅうしゅう}注射のせいで便秘^{べんぴ}になる。ウンチが出にく^でいってこと。

ウンチが出^でやすくなる薬^{くすり}を使^{つか}おうね。

いつまで、治療^{ちりょう}するの？

まずは、1ヶ月^{げつ}がんばろう。

たいていは、はじめの1ヶ月^{げつ}で悪い奴^{わるやつ}らがずいぶん^{すく}少なくなるはず。

先生^{せんせい}たちが、悪い奴^{わるやつ}らを見つけられなくなれば、寛解^{かんかい}ということ。

でも、まだ必^{かなら}ず悪い奴^{わるやつ}らがかくれているんだ。

それからは、治療^{ちりょう}とお休^{やす}みの繰^くり返^{かえ}しがつづく。

注射^{ちゅうしゅう}もへるし、ときどき、君^{きみ}の家^{うち}へ帰^{かえ}れるようになるよ。外泊^{がいぱく}さ。



とちゅうで悪い奴らが増えてこなければ、

ぜんぶの治療がおわるまでに、だいたい 年かかるんだ。

おっと、心配はいらないよ。退院はもっとはやいし、

調子がいいときは、どんどん外泊に行こう。

早いひとは2ヶ月、遅いひとでも半年くらいで、退院できる。

そのあとは、月に2、3回病院に通う。

はじめは、ときどき5日だけの入院があるけど、

そのうち入院しなくてもよくなる。



また悪い奴らが増えてきたらどうするの？

そのときは、大変だけど、もう一度はじめからやり直し。

ちょっと、治療がむずかしくなるけど、

そのときは、みんなでよく考えて、一番いい方法を見つけよう。

あとすこしだけ、おはなしさせて。

君はもう一回はやったと思うけど、検査のおはなし。

治療がうまくいっているかどうかを調べるには3つの検査が必要なんだ。

うでの血管に針をさして、

血液を調べる、採血。



針が刺さるとき、ちくっとするけど、あっというまに終わっちゃう。

血液の工場をしらべる、骨髓検査。マルクともいう。

君には、うつぶせになって、おしりをみせてもらうよ。

先生が、おしりの骨に針を刺して、骨髓をすこし注射器ですいとる。

痛み止めをしっかりするから、はじめにがんばれば、痛くなくなる。

さいごに骨髓をすうときに、2～3秒痛いけど、それで終わり。



もうひとつが、からだのなかでもとてもたいせつな神経しんけいのところに、

悪い奴わるやつらがいないかをしらべる、**髄液検査**ずいえきけんさ。ルンバールともいう。

横向よこむききに寝ねて、エビさんみたいにまるくなってほしい。

先生せんせいが、背骨せぼねのすき間まから細い針ほそはりを刺さして、髄液ずいえきという水みずをとる。

あとで、その水みずのなかに悪い奴わるやつらがいないかをしらべるんだ。

髄注ずいちゅうといって、その後あとに、薬くすりを入れることがあるかもしれない。

検査けんさが終わおってから、しばらく足あしがビリビリしびれることがある。



これで、病気びょうきのおはなしは、おしまい。



つぎは、^{にゅういんちゅう}入院中^{せいかつ}の、生活のおはなし。

^{にゅういんちゅう}入院中も、お父さんや、お母さんは、君に会いに来てくれるよ。

でも夜と朝だけは、お父さんも、お母さんも君に会えない。

でも、君はひとりぼっちじゃない。

^{こま}困ったときは、かんごふさんが、すぐに来てくれるし、

はなし相手やあそび相手になってくれる。

ちょっとさびしいときは、甘えてもいいさ。

ほかにも、^{びょういん}病院ではたらくひとはみんな、君のみかたなんだ。

きっと、すぐに仲の良い友達もみつかると思う。



でも、みんなで一緒に生活するから、ルールがある。

寝る時間、起きる時間、ご飯の時間、テレビの時間……

病院の中では、ぜんぶ、決まっているんだ。

調子がわるいときはしょうがない。

元気なときは、時間を守ろう。



お母さんが作ってくれるご飯にはかなわないけど、

病院のご飯は、栄養満点。おやつも1日2回もあるよ。

ご飯の前には、手をあらって、うがいをしよう。

少し元気が出てきたら、プレイルームへ、行ってみよう。

本やおもちゃがいっぱいあって、友達がたくさんできるかもね。



そろそろ、学校がっこうのことが心配しんぱいになってきたかな？

大丈夫だいじょうぶ、病院びょういんの中に、小さいけどりっぱな学校がっこうがあるんだ。

元気げんきになったら、いってみよう。

運動会うんどうかいやクリスマス会かい、テストだってあるよ。

もちろん、退院たいいんしたら元もとの学校がっこうに戻もどるんだよ。



さあ、おはなしは、そろそろおしまい。

病気びょうきのことや、生活ぜいかつのことで分わからないことは、

はは恥はずかしがらずにどんどん、質問しつもんしよう。

心配しんぱいなことは、一人ひとりでなやまないで、相談そうだんしてね。

きっと、君は白血病なんかに負けない。

痛いとき、さみしいときは、泣いてもいいさ。

元気が戻ってきたら、笑顔でおしえてね。

はやく白血病を治して、元通りになろう。

勉強だって、スポーツだってできるようになる。

チャンスはたっぷりあるんだから。



きっと、君は白血病なんかに負けない。

君の先生：
君の看護婦さん：